

DREAM



令和3年度
チャレンジクラブだより第1号
発行日 令和3年8月17日
教育委員会地域の元気づくり課
(TEL83-5407)

第2講 「旭山動物園裏側体験」活動報告

今回のチャレンジクラブ「旭山動物園裏側体験」は、東神楽小11名・東聖小13名、合計24名の参加者で実施しました。猛暑の中でしたが、予定通りの活動を行うことが出来ました。それでは、第2講の活動の様子を報告します。



動物園教育係担当者の佐賀さんの案内で、カバ舎の裏側を見学することが出来ました。カバ舎の中は、ムツとする刺激臭がありましたが、臭いは、体調を把握するための大切な情報源であるそうです。カバ舎は、とてもきれいに管理されていました。カバはとてもきれい好きだということです。でも、新しい水を水槽に入れると落ち着かなくなり、すぐに排泄物を出して自分のにおいをつけるのだそうです。佐賀さんから質問がありました。「動物園で一番臭い場所はどこだと思いますか?」「それは人間のトイレです。」子どもたちはきょとんとしていました。カバは草しか食べません。人間は肉も魚も野菜も果物もありとあらゆるものを食べます。草しか食べないカバと雑食の人間、言われてみれば当たり前のお話です。子どもたちも納得顔でした。この日は飼育員さんがちょうどプール清掃をしているところでした。大きなプールをたった一人で暑い中大変そうでした。飼育員の仕事は、餌づくり、掃除、健康管理などですが、飼育員さんがいてこそ動物たちは快適に過ごすことができるのだと感心しました。



昼食は、無料休憩所で食べました。実においしそうに食べていました。

今年は、暑くて暑くて、かき氷が大人気でした。



園内の見学は、グループで行いました。思い思いに園内中をくまなく回っていました。動物を観察するだけでなく、スタンプを集めたりと、炎天下の中、元気いっぱい活動していました。

第3講は、「カヌー体験教室」です。9月4日(土)、11日(土)に実施予定です。楽しみにしてください。